

# 令和3年度決算概要

---

—— 街に、ルネッサンス ——

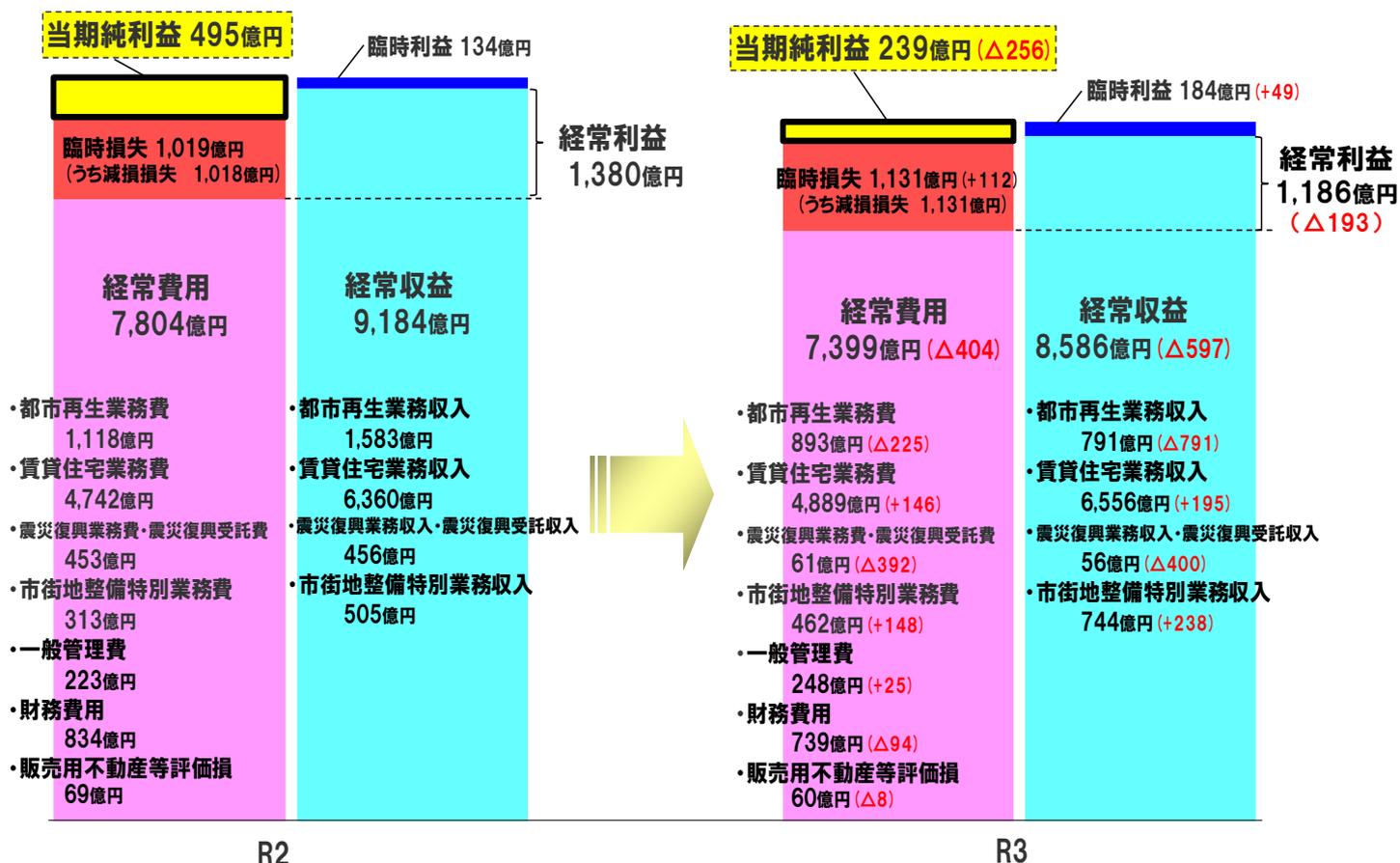


UR都市機構

# 1. 経営成績(損益の状況)

## (1) 法人全体

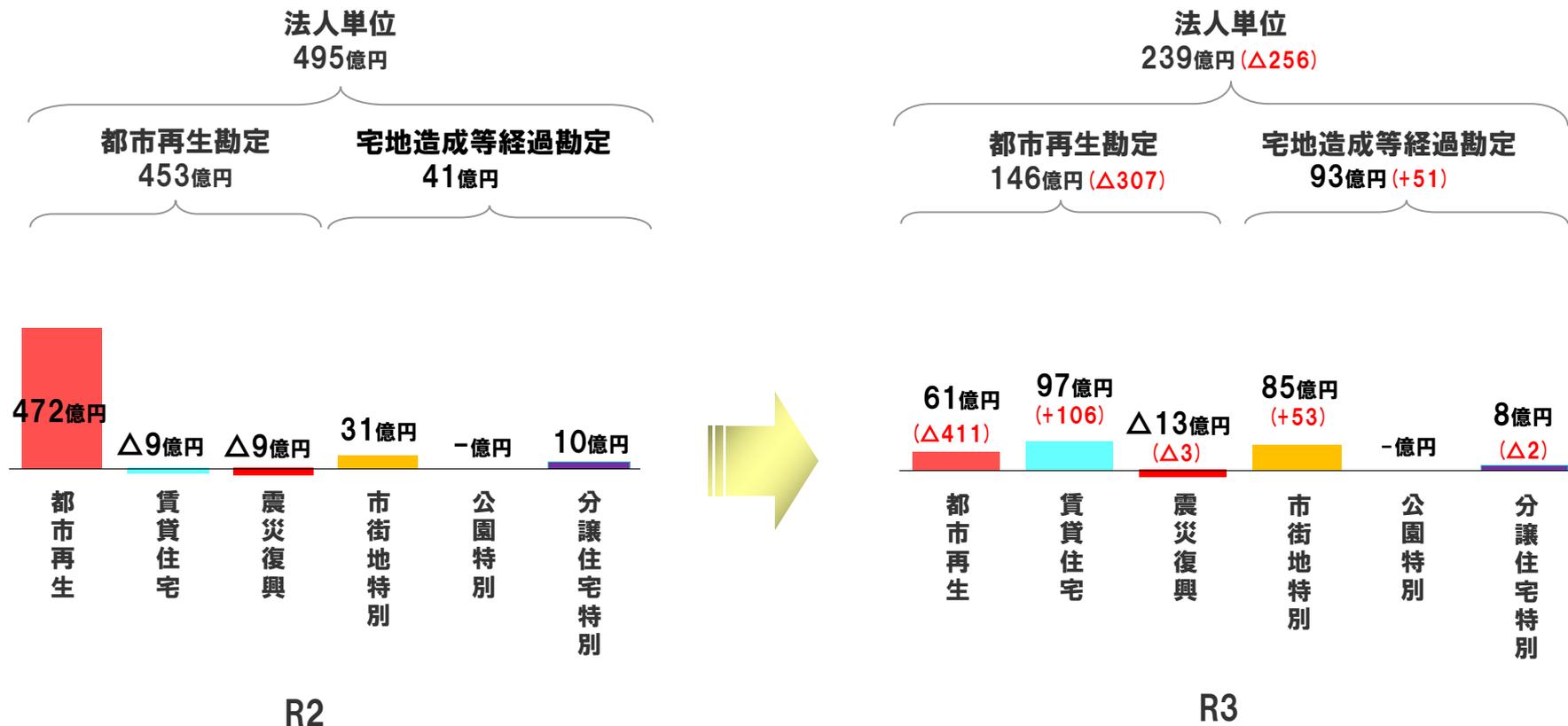
令和3年度は、経常収益を8,586億円(対前年度△597億円)、経常利益を1,186億円(対前年度△193億円)計上。臨時損失を1,131億円計上した結果、**239億円の当期純利益**を計上。



(※)単位未満切捨て

# 1. 経営成績(損益の状況)

## (2)セグメント別一覧



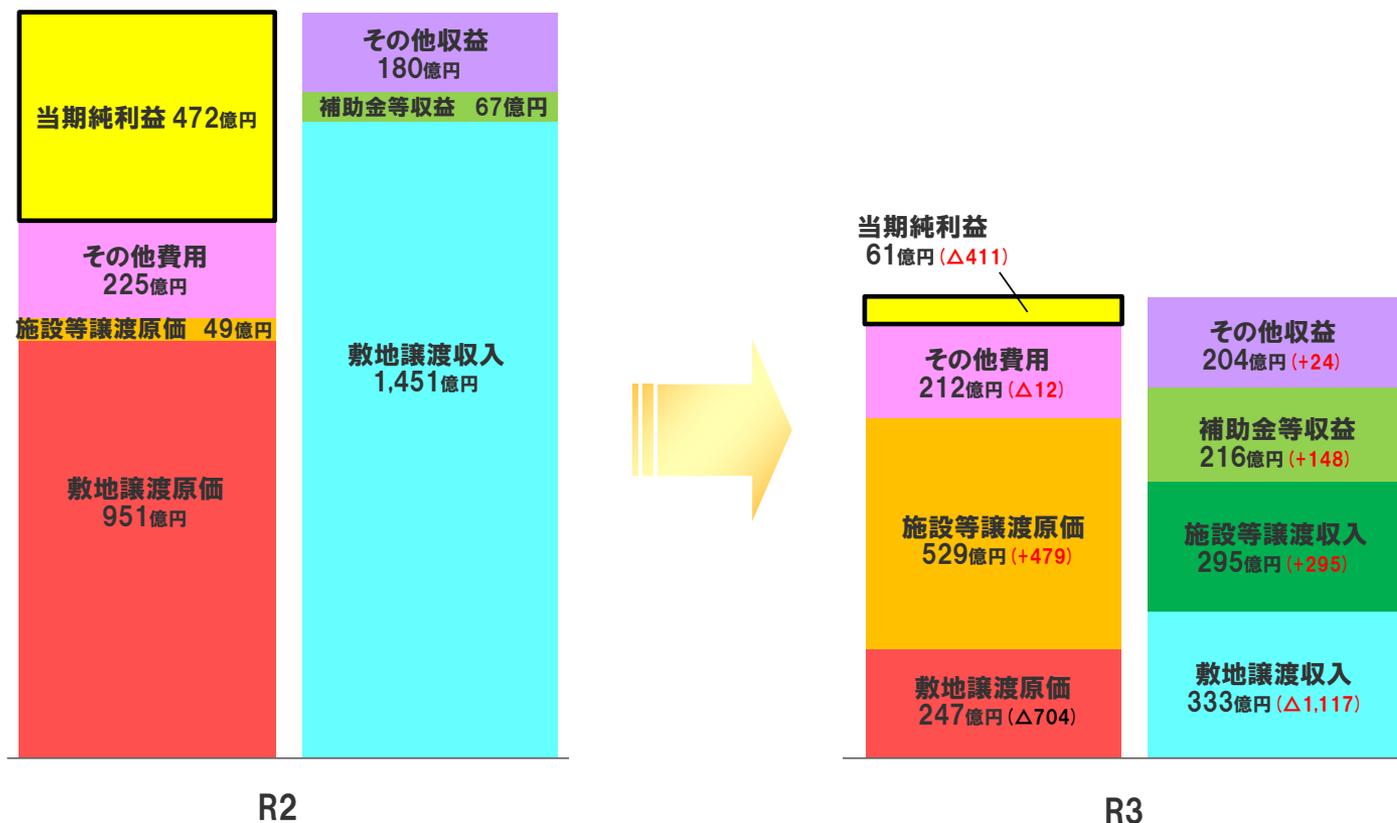
(※) 単位未満切捨て

公園特別セグメントについては、令和2年度、令和3年度とも取引実績なし。

# 1. 経営成績(損益の状況)

## (3)都市再生

都市再生セグメントは、譲渡物件の引渡を着実に進め、敷地譲渡収入を333億円計上したこと等により、**61億円の当期純利益**を計上。



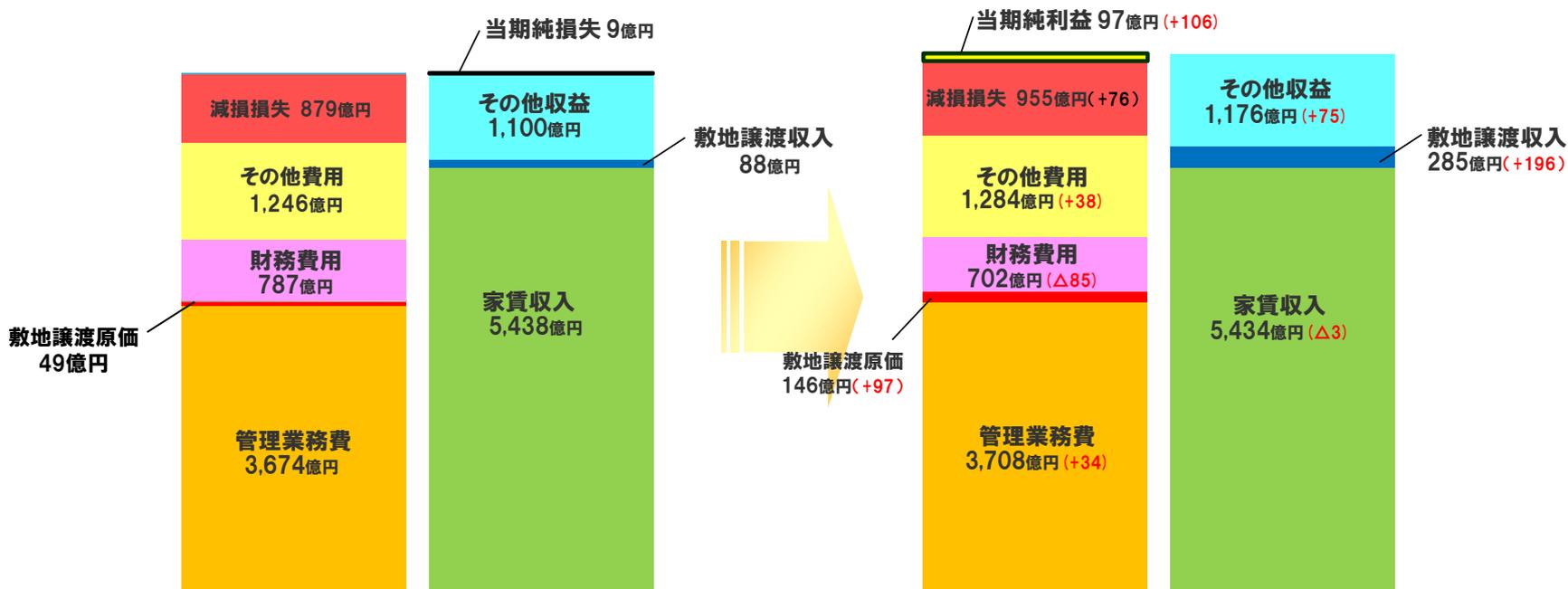
(※)単位未満切捨て

# 1. 経営成績(損益の状況)

## (4) 賃貸住宅

賃貸住宅セグメントは、管理戸数が減少する中、投資等によるストックの良質化を進める等した結果、前年度並みとなる5,434億円の家賃収入を計上。

また、ストック再生に伴う敷地譲渡収入を285億円計上したこと等により、**97億円の当期純利益を計上。**



(※)単位未満切捨て

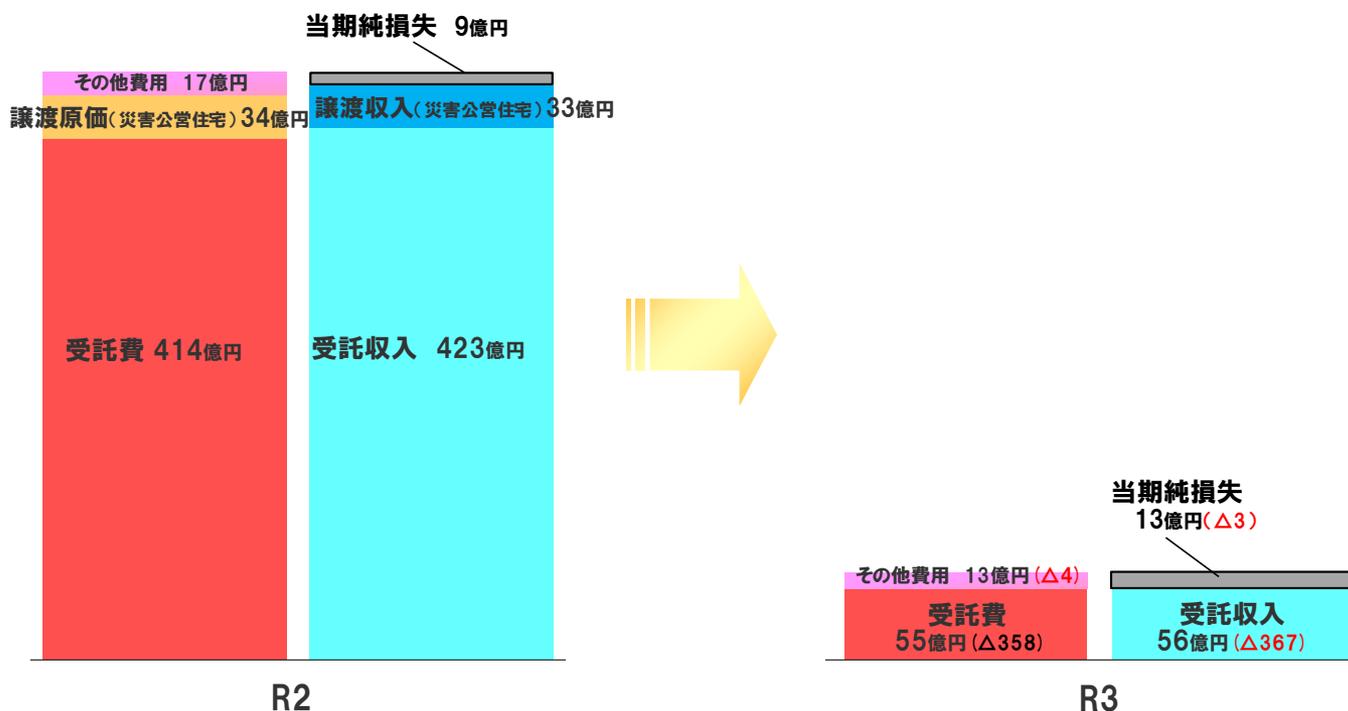
R2

R3

# 1. 経営成績(損益の状況)

## (5) 震災復興

震災復興セグメントは、令和2年度に災害公営住宅の引渡を完了。復興市街地整備に伴う受託収入を56億円計上したが、**13億円の当期純損失**を計上。

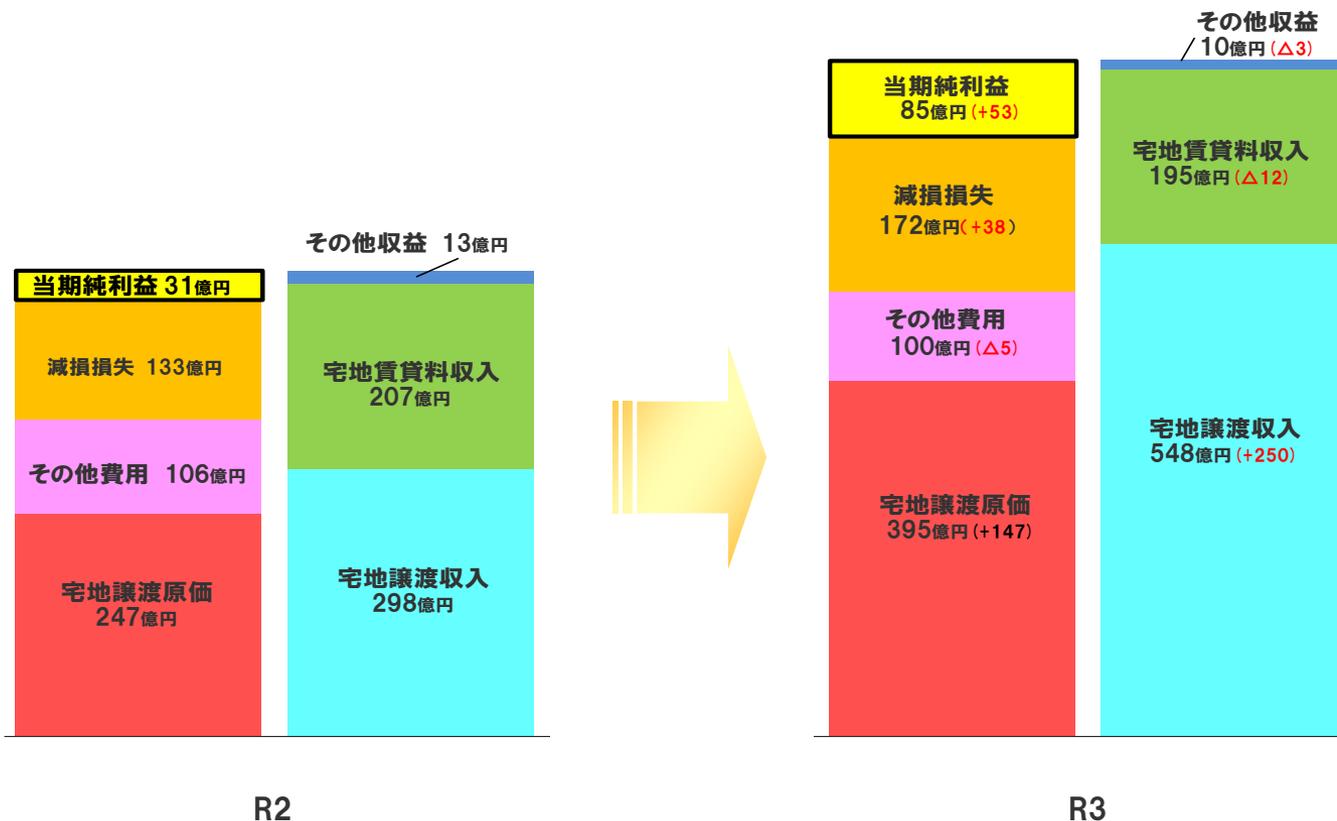


(※)単位未満切捨て

# 1. 経営成績(損益の状況)

## (6)市街地特別

市街地特別セグメントは、賃貸宅地資産の圧縮に努めたことによる宅地譲渡収入を548億円計上、また、宅地賃貸料収入を195億円計上した結果、**85億円の当期純利益**を計上。

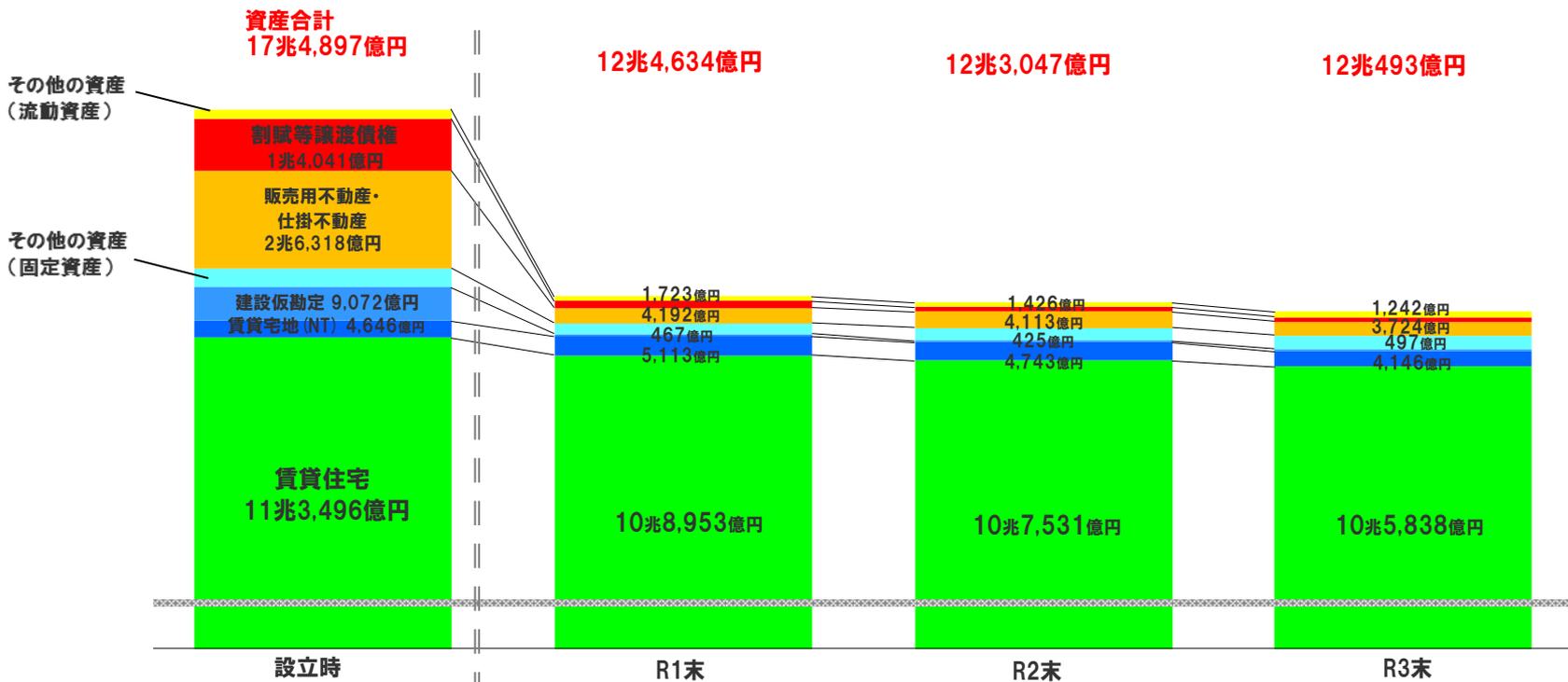


(※)単位未満切捨て

# 2. 財政状態

## (1) 資産の状況

総資産は、減損、減価償却、保有資産の譲渡等により、前年度末に比べ約2,500億円減少し、**約12.0兆円**。



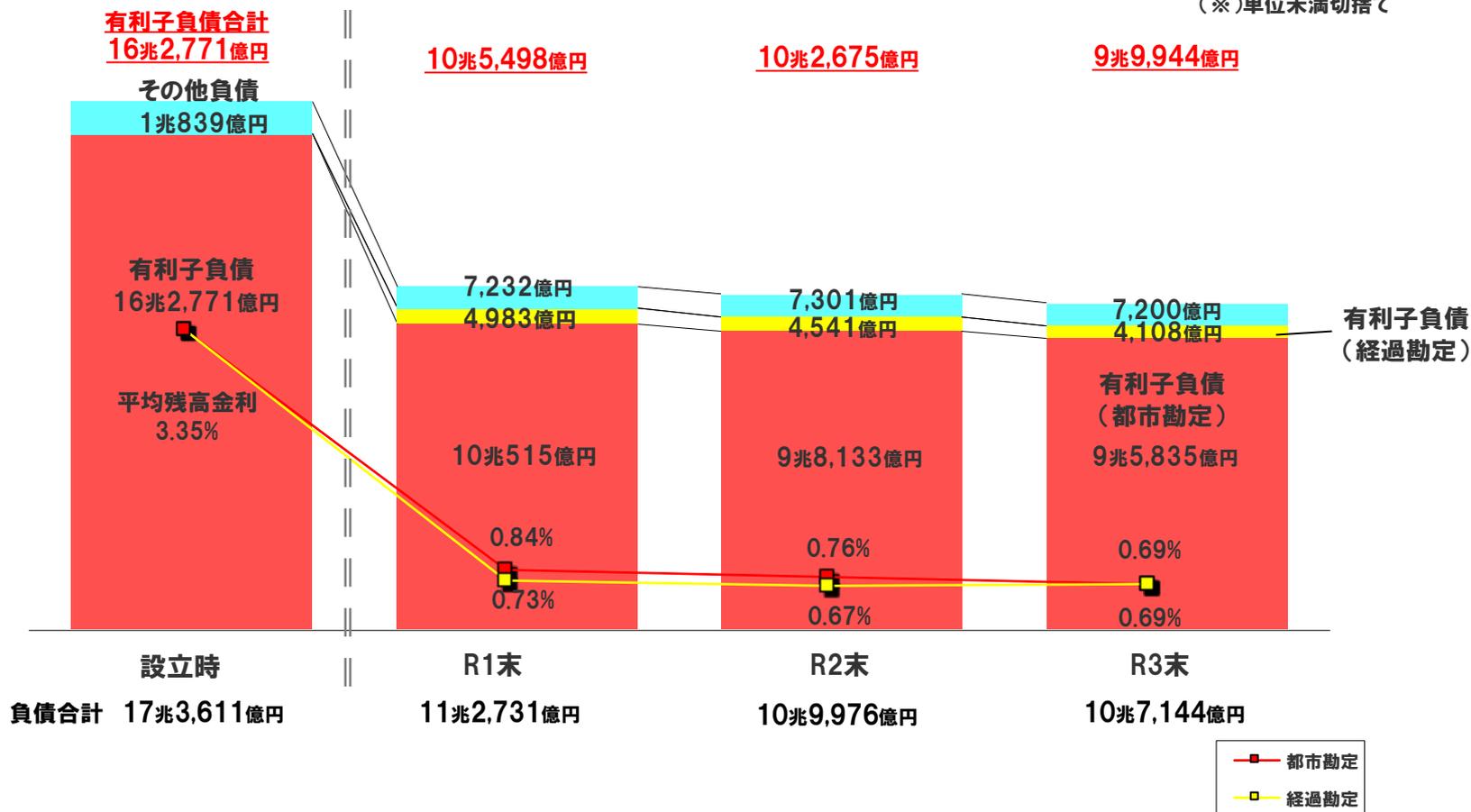
(※)単位未満切捨て

# 2. 財政状態

## (2) 負債の状況

有利子負債は、当年度においても着実に削減を進め、前年度末に比べ約2,700億円減少し、**約9.9兆円**。

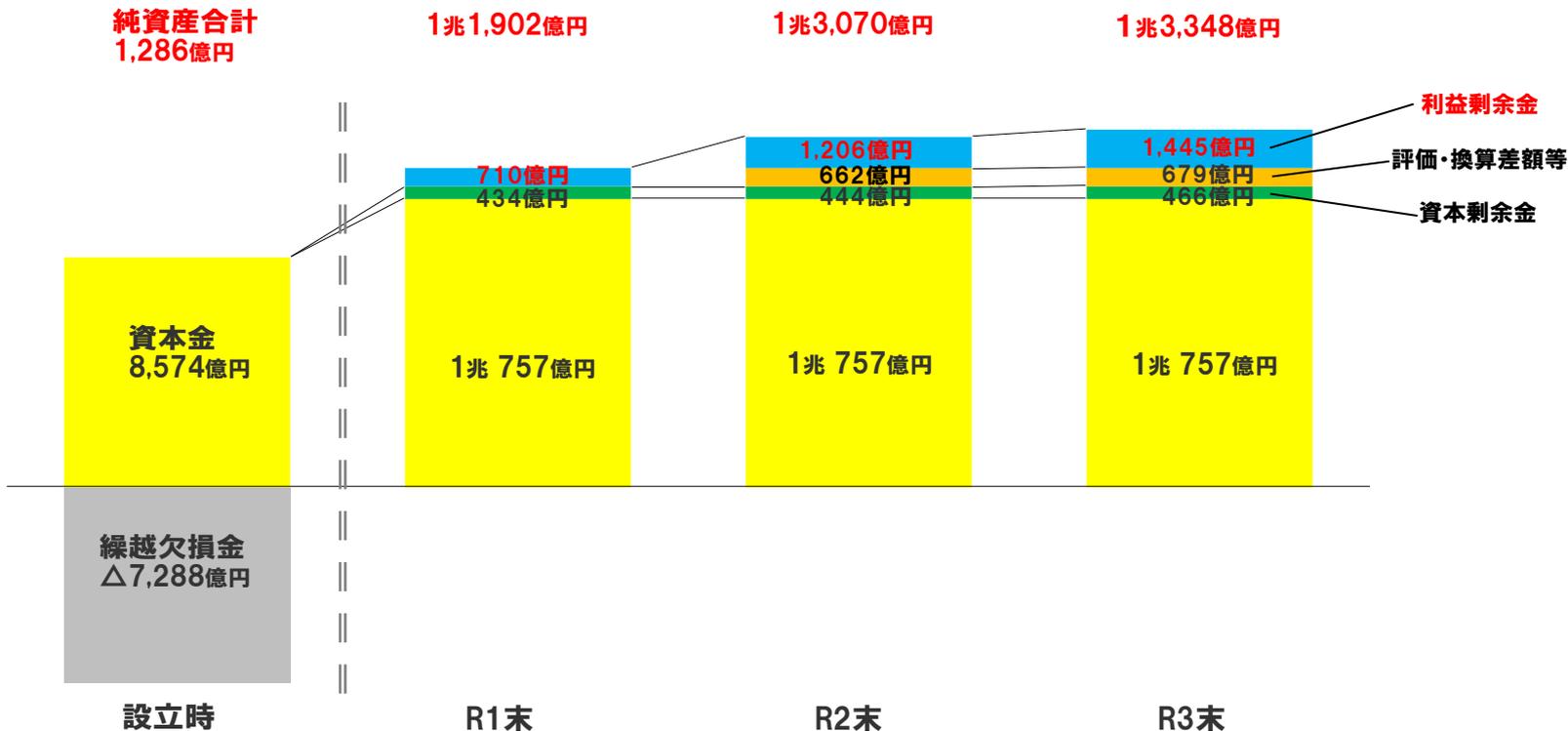
(※)単位未満切捨て



# 2. 財政状態

## (3) 純資産の状況

当期純利益を239億円計上した結果、利益剰余金は**1,445億円に増加**。



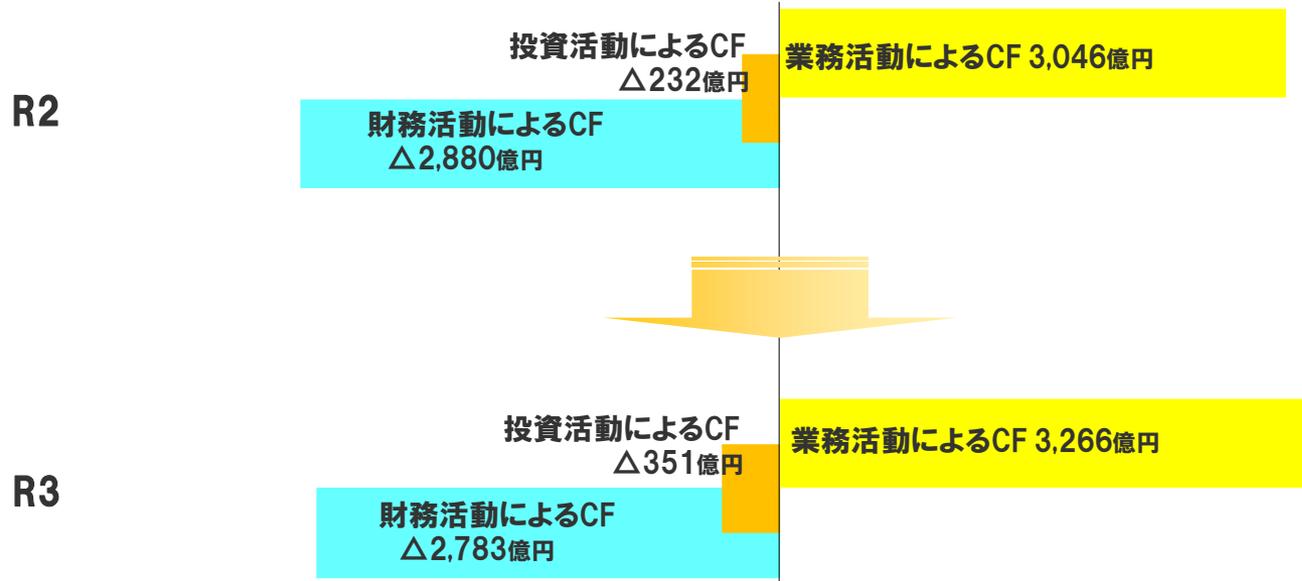
(※)単位未満切捨て

- ・令和元年度に、利益剰余金を原資として約107億円を国庫等に納付している。
- ・「評価・換算差額等」は、独立行政法人会計基準改訂により、「関係会社株式」の評価方法が変更となったことに伴って令和2年度から計上している。

# 2. 財政状態

## (4) キャッシュ・フローの状況

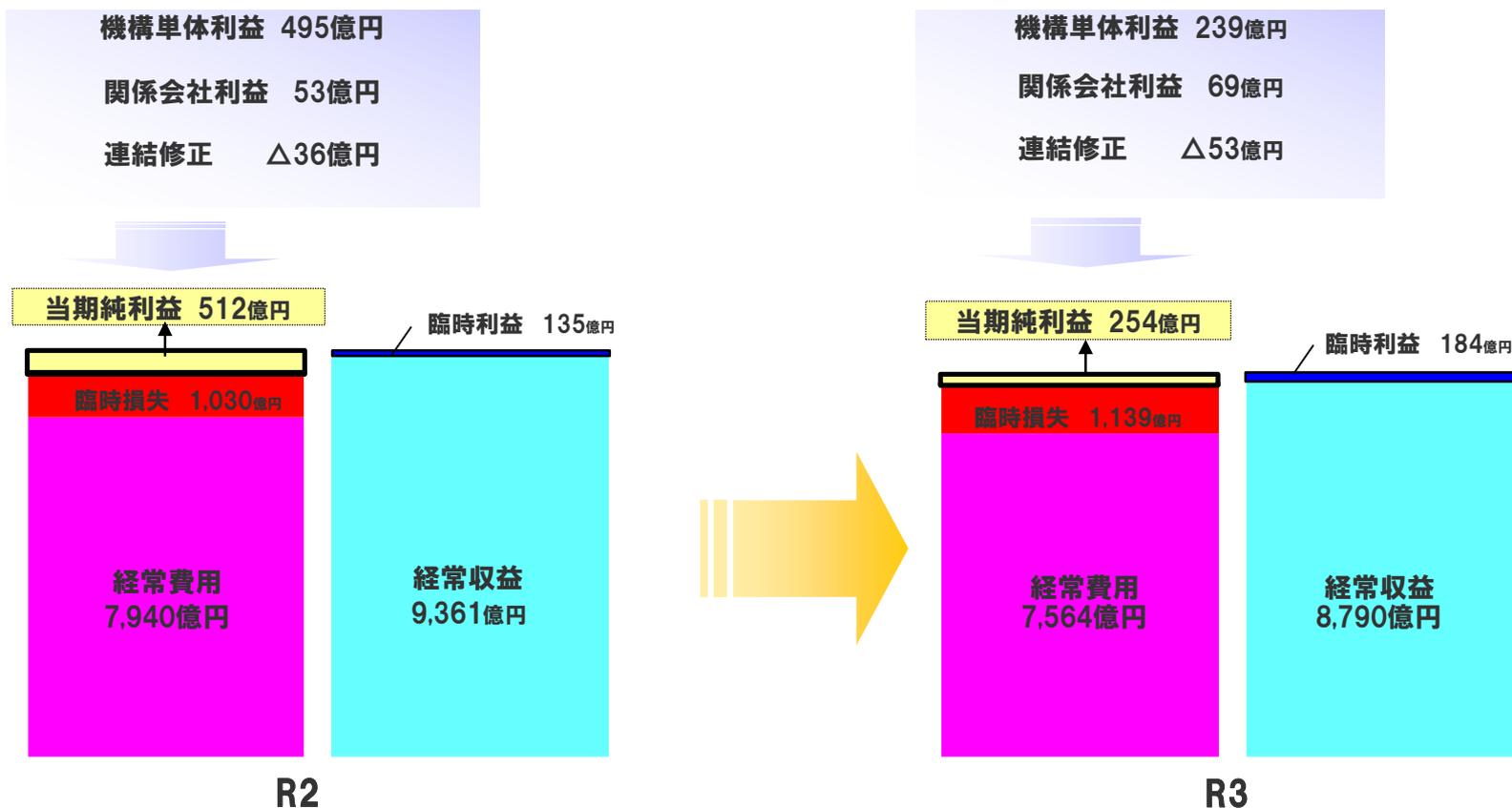
家賃収入や敷地譲渡収入等を確保した結果、業務活動によるキャッシュ・フロー約3,200億円を計上し、有利子負債の削減に寄与。



(※)単位未満切捨て

# 3. 連結財務諸表(損益)

特定関連会社(3社)及び関連会社(10社)の計13社について、全部又は持分法連結を行った結果、**連結当期純利益は254億円**。



(※)単位未満切捨て